

第1 法人の概況

1 設立年月日

平成24年4月1日

2 定款に定める財団の目的

この法人は、熊本地域の人々の暮らしを始め、農・工業など産業活動の礎である地下水について、地域の住民・事業者及び行政機関等それぞれが、この地域の大地に地下水の広がりがあることを再認識し、一つの共同体として、地下水の健全な循環環境の整備に取り組むことにより、地下水と地域社会の永続的な調和を図ることを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 地下水環境を把握するための調査研究
- (2) 地下水環境に関する各種情報の収集及び発信等による情報共有化の推進
- (3) 地下水環境の健全化に関する意識啓発及び保全機運の醸成事業の実施
- (4) 地下水質の監視及び水質改善事業の実施
- (5) 地下水涵養事業の実施及び地下水保全施設の設置推進
- (6) 地下水の適正使用・管理の支援
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁

熊本県環境生活部環境局環境立県推進課

5 主たる事務所

熊本市中央区安政町8番16号

6 役員等に関する事項

令和6年3月31日現在の役員等の状況は次のとおりである。

(1) 評議員

	役職名	氏名	備考
1	評議員	深水 政彦	熊本市副市長
2	評議員	小原 雅之	熊本県環境生活部長

	役職名	氏名	備考
3	評議員	坂野 定則	熊本県環境生活部環境局長 (R5. 6. 23 就任)
4	評議員	永田 努	熊本市環境局環境推進部長
5	評議員	榊田 一郎	熊本市上下水道局総務部長
6	評議員	田村 仁	熊本県商工会議所連合会事務局長
7	評議員	宮崎 剛治	熊本県中小企業団体中央会事務局長 (R5. 6. 23 就任)
8	評議員	古谷 秀晴	熊本県文化協会事務局長
9	評議員	岩永 秀則	熊本県経営者協会専務理事
10	評議員	徳留 慶	N T T 西日本熊本支店総務部総務担当課長
11	評議員	市川 勉	東海大学名誉教授
12	評議員	松添 直隆	熊本県立大学環境共生学部教授

(2) 理事

	役職名	氏名	備考
1	代表理事 (理事長)	大西 一史	熊本市長
2	代表理事 (副理事長)	田嶋 徹	熊本県副知事
3	代表理事 (副理事長)	伊東 謙一	ルネサス川尻工場 工場長
4	代表理事 (副理事長)	工藤 あずさ	大津町副町長 (R5. 6. 23 就任)
5	常務理事	早野 貴志	熊本市環境局長
6	理事	芳野 勇一郎	菊池市副市長
7	理事	谷崎 淳一	宇土市副市長
8	理事	名垣 眞一	合志市副市長
9	理事	小牧 裕明	菊陽町副町長 (R5. 6. 23 就任)
10	理事	松山 兼二	西原村副村長
11	理事	宮本 正	御船町副町長
12	理事	藤本 賢二	嘉島町都市計画課長
13	理事	濱田 義之	益城町副町長
14	理事	師富 省三	甲佐町副町長
15	理事	田中 陽礼	熊本市上下水道事業管理者
16	理事	東 辰浩	大津菊陽水道企業団事務局長 (R5. 6. 23 就任)
17	理事	原 悟	熊本県商工会連合会専務理事
18	理事	井芹 護利	熊本県生活衛生同業組合連合会専務理事

	役職名	氏名	備考
19	理事	下津 義弘	コカ・コーラボトラーズジャパン(株) SCM本部 製造統括部 九州工場統括部 工場統括部長 熊本工場長
20	理事	江上 寛	(公社)熊本県医師会理事
21	理事	竹島 天範	三菱電機(株)パワーデバイス製作所 熊本事業所 ウェハ製造管理部 環境施設課課長
22	理事	嶋田 純	熊本大学名誉教授・大学院先端科学研究部特任教授

(3) 監事

	役職名	氏名	備考
1	監事	潮永 誠	熊本市会計管理者 (R5. 6. 23 就任)
2	監事	木村 るみ	宇土市会計管理者 (R5. 6. 23 就任)

(4) 令和5年4月1日から令和6年3月31日までに辞任した役員等は次のとおり。

(辞任日：令和5年6月23日)

役職名	氏名	備考
評議員	波村 多門	前・熊本県環境生活部長
評議員	上野 弘毅	前・熊本県中小企業団体中央会事務局長
理事	古閑(佐方)美紀	前・大津町副町長
理事	吉野 邦弘	前・菊陽町副町長
理事	魚野 敬司	前・大津菊陽水道企業団事務局長
監事	大関 司	前・熊本市会計管理者
監事	野田 恵美	前・宇土市会計管理者

	議案第6号 くまもと地下水会議委員の選任(案)について 【報告】 報告1 令和5年度事業(4月~12月期)に係る職務の執行状況(事業報告)について 報告2 地下水保全顕彰委員会での審査結果について	
--	--	--

(4) その他の理事会・評議員会

年月・開催方法	提案事項	結果
R5年6~7月 理事会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 1 代表理事2名の選定について 2 くまもと地下水会議委員の選任について	みなし決議日 R5. 7. 14

8 賛助会への加入状況

令和6年3月31日現在の賛助会員の加入状況は次のとおりである(財団賛助会規約第5条第2項の規定に基づく報告)。

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
行政会員	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
特別正会員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
正会員 (上段:個人、 下段:法人)	27 246	36 301	66 306	64 308	71 339	71 391	71 410	70 417	78 437	78 463	79 472	79 471
合計 (上段:対前年 比)	288	(+64) 352	(+35) 387	(±0) 387	(+38) 425	(+52) 477	(+19) 496	(+6) 502	(+28) 530	(+26) 556	(+10) 566	(-1) 565

準会員 [キッズ・学生] (上段:対前年比)	—	—	—	100	(+14) 114	(+8) 122	(+12) 134	(+31) 165	(+4) 169	(+5) 174	(-4) 170	(-8) 162
------------------------------	---	---	---	-----	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------

9 職員等に関する事項

令和6年3月31日現在の職員等の状況は次のとおりである。

	役職名	勤続年数	備考
1	事務局長	3年	熊本市から派遣（熊本市水保全課）
2	事務局次長 兼総務課長	5年	熊本県から派遣（熊本県環境立県推進課）
3	事務局次長 兼事業課長	2年	熊本市から派遣（熊本市水保全課）
4	主査	12年	総務課
5	主幹	10年5ヶ月	事業課
6	主事	12年	事業課兼総務課
7	派遣職員	11ヶ月	総務課

※熊本県及び熊本市からの派遣職員は、「公益的法人等への熊本県職員等の派遣等に関する条例」及び「公益法人等への熊本市職員の派遣等に関する条例」に基づく派遣。

10 その他

特になし。

第2 事業実施状況

公1：地下水環境調査研究事業

10,070,926 円

1 地下水環境の現況把握のための調査研究

(1) データベース拡充

国、県、市町村が管理している地下水位・水質データを収集し、財団の地下水情報管理システムで一括管理。

① 地下水位及び水質データの収集・蓄積

区分	データ収集井戸数（カ所）
水位データ	194
水質データ	270

(2) 地下水流動メカニズム解明のための研究

熊本地域水循環モデル及び熊本地域地下水解析モデルの活用による「見える化」を推進。各研究機関等と連携しながら、熊本地域の地下水の現状把握のための調査研究を実施。

① 熊本地域地下水解析モデルの活用

② 地下水データの継続的な収集

ア 江津湖湧水量調査

イ 育水の森かん養量調査

③ 江津湖湧水量データ検証等業務

④ 熊本地域の地下水の持続性確保に向けた研究（サントリーグローバルイノベーションセンター(株)との共同研究）

(3) 新規事業に対する基礎調査

① 新規湛水候補地調査

冬期湛水事業の規模拡大を図るため、熊本地域の台地部において湧水及び普通河川等から取水している農地について、6市町村（熊本市、菊池市、合志市、西原村、御船町、甲佐町）にヒアリング調査を実施。

② 減水深調査

推定かん養量の基礎データ蓄積のため、令和5年度冬期湛水事業の新規拡大地区の天津町真木地区、矢護川地区において減水深調査を実施。

2 地下水管理手法の検討

(1) 熊本地域の地下水管理に係る審議

① 大学等専門機関の有識者によるアドバイザー会議の開催

大学等専門機関の有識者で構成するアドバイザー会議では、財団の運営や取組等に対し、支援・助言等を行うとともに、様々な視点から熊本地域の体系的かつ合理的な地下水保全対策を検討。

ア 令和5年8月31日（オブザーバーとして熊本県、熊本市出席）

協議事項：新規湛水候補地ヒアリング調査結果について

報告事項：熊本地域における地下水保全の取組について（県環境立県推進課）

イ 令和6年1月16日（オブザーバーとして熊本県、熊本市出席）

協議事項：令和5年度事業実施状況について

令和6年度事業計画について

【アドバイザー会議構成メンバー】

市川 勉 氏（東海大学名誉教授）

川越 保徳 氏（熊本大学大学院先端科学研究部教授）

篠原 亮太 氏（熊本県立大学名誉教授、熊本県環境センター館長）

嶋田 純 氏（熊本大学名誉教授・大学院先端科学研究部特任教授）

田中 浩二 氏（熊本高等専門学校名誉教授）

長野 克也 氏（東海大学農学部非常勤講師）

松添 直隆 氏（熊本県立大学環境共生学部教授）

公2：地下水質保全対策事業

8,436,950 円

1 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

（1）水質の詳細調査

① 熊本地域地下水質調査研究（熊本大学との共同研究事業）

地下水質の季節変動や経年変化を把握するため、平成25年度から地下水データを継続的に毎月収集（令和5年度：6市町13カ所）。

また、令和4年度調査分の報告会を実施し、関係市町と調査結果を共有。

ア 報告会の実施状況

大津菊陽水道企業団（令和5年5月16日）

益城町（令和5年5月16日）

合志市（令和5年5月30日）

菊池市（令和5年6月6日）

熊本市上下水道局（令和5年8月25日）

② 網羅的な熊本地域地下水質調査研究（熊本大学との共同研究事業）

平成25年度からの熊本地域地下水質調査を基に、硝酸性窒素濃度が上昇傾向にある地域において網羅的な水質調査を実施。

③ 熊本地域地下水質（同位体）調査研究（熊本大学との共同研究事業）

網羅的な水質調査の結果と同時に、窒素負荷の要因を調査するための同位体分析を実施。

④ 熊本地域湧水状況調査（熊本大学との共同研究事業）

ア 菊池地域、西原村、上益城地域、宇土地域の調査結果について、当該市町村に湧水調査報告書により情報提供。（令和2年度～令和4年度の調査分）

イ 熊本市の9カ所で湧水の水質調査を年に4回実施

(2) 市町村ごとの削減計画策定及び対策実施への協力

① 熊本県や関係市町村と地下水保全対策について情報交換を実施。

ア 熊本市硝酸性窒素対策検討委員会出席（令和6年2月21日）

イ 熊本県硝酸性窒素汚染対策連絡会議出席（令和6年3月12日）

ウ 菊池市地下水対策協議会出席（令和6年3月13日）

2 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

(1) 施肥の適正化の推進

① 土壌診断助成

土壌診断補助事業を実施する市町村へ助成（市町村が助成した金額の2分の1）。

市町村名	件数	助成金額（円）
合志市	105（115）	52,500（57,500）

※（）内の数値は令和4年度の実績値

(2) 地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

地下水保全に寄与するくまもとグリーン農業等をウォーターオフセットの取組と連携して推進。

① 熊本県、有識者、関連団体等と取組や活動等の情報を共有。

ア 地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会出席（令和5年8月2日）

イ 地下水と土を育む農業推進県民会議出席（令和5年10月23日）

公3：地下水涵養推進事業

24,181,246 円

1 農林業等と連携した地下水かん養対策事業の推進

(1) かん養域における水田の保全

① 水田オーナー制度

企業・団体や個人が水田オーナーとなり、農作業体験や生産者との交流を行いながら、かん養域における水田の保全と地下水かん養を図る「水田オーナー制度」の取組を推進。

持続可能な水環境の啓発を兼ねた事業として大津町真木地区において実施。

ア 田植え 令和5年6月10日、11日

イ 稲刈り 令和5年10月7日

参加企業・団体、個人数	実施面積 (㎡)	推定かん養量 (㎡)
9企業・団体、7個人	7,055	43,035

(2) ウォーターオフセットの普及促進

地下水かん養効果が高い地域で栽培された農産物（農産加工品）や、それを食べさせて育てた畜産物を購入・消費することで地下水保全につなげるウォーターオフセットの普及を推進。

① 地下水を育む米の購入仲介

白川中流域で生産された「地下水を育む米」の購入仲介を実施。

申込企業・団体数	実績 (kg)	推定かん養量(㎡)
53	6,008	120,160

② ウォーターオフセットの広報

ア 水の日記念シンポジウム参加者へのウォーターオフセット賛同商品の抽選プレゼントによりウォーターオフセットをPR

イ 育水会の会員等にウォーターオフセット賛同商品のチラシを配布し消費拡大を支援

(3) 水源かん養林等の整備・活用

① 水源かん養林「育水の森」の適正管理

ア 育水の森（34ha）の巡視等を実施

(4) 湛水事業の拡大

稲刈り後の冬場の水田に水を張り、年間を通じた地下水かん養の取組として平成24年度から11月～3月の期間で冬期湛水事業を実施。

① 冬期湛水事業

実施地区	面積 (ha)
大津町真木地区	13.1 (9.7)
大津町矢護川地区	11.4 (4.4)
大津町瀬田地区	7.2 (0.0)
西原村小野・滝地区	5.7 (5.3)
西原村葛目地区	2.4 (2.4)
御船町南田代第3地区	1.6 (1.7)
御船町南田代第4地区	1.9 (1.5)

益城町津森地区	4.3 (4.5)
甲佐町目野地区	2.9 (2.9)
計	50.5 (32.4)
推定かん養量 (万㎡)	400.1 (228.7)

※ () 内の数値は令和4年度の実績値

(5) 熊本地域における地下水かん養の推進

① 熊本地域における地下水かん養推進に関する協定締結 (令和5年5月16日)

Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 株式会社 (以下「JASM」という) の地下水かん養に対する取組体制を明確に示すとともに、熊本の地下水保全に対する地域住民の安心感につなげることを目的に、JASM、熊本県、菊陽町、水循環型営農推進協議会及びくまもと地下水財団で地下水かん養に関する包括的な協定を締結。

② 熊本地域における冬期湛水事業推進に関する協定締結 (令和5年9月29日)

協働の取組による熊本地域における地下水かん養対策の更なる推進を図るため、熊本県立会いのもと JASM とくまもと地下水財団との間で冬期湛水事業の推進に関する協定を締結。

2 地下水保全施設の設置推進による地下水かん養対策事業の推進

(1) 地下水保全施設の設置助成と普及促進

雨水浸透ますや雨水貯留タンクの設置を推進するため、補助事業を実施する市町村への助成事業を実施。

① 雨水浸透ます設置助成

市町村名	助成内容		助成金額 (千円)
	件数	基数	
菊池市	2(0)	7(0)	70(0)
宇土市	0(0)	0(0)	0(0)
大津町	2(0)	7(0)	70(0)
菊陽町	1(1)	4(3)	40(30)
西原村	0(0)	0(0)	0(0)
御船町	0(0)	0(0)	0(0)
嘉島町	2(2)	2(3)	20(30)
益城町	0(0)	0(0)	0(0)
甲佐町	2(1)	8(3)	80(30)
合計	9(4)	28(9)	280(90)

※ () 内の数値は令和4年度の実績値

② 雨水貯留タンク設置助成

市町村名	助成内容		助成金額（千円）
	200ℓ以上	200ℓ未満	
菊池市	0(0)	0(0)	0(0)
宇土市	1(2)	0(1)	35(66)
合志市	3(3)	4(4)	158(117)
大津町	1(2)	0(1)	35(79)
菊陽町	1(1)	1(1)	31(24)
西原村	1(0)	0(0)	12(0)
御船町	3(5)	0(1)	105(186)
嘉島町	0(0)	0(0)	0(0)
益城町	2(3)	1(3)	91(128)
甲佐町	0(0)	0(0)	0(0)
合計	12(16)	6(11)	467(600)

※（）内の数値は令和4年度の実績値

公4：地下水採取・使用適正化推進事業

14,520,484 円

1 地下水保全活動の推進

(1) 魅力あるくまもとの地下水の情報発信

SNS等の広報媒体やイベント等を通じてくまもとの地下水の魅力を情報発信。財団の認知度向上に向けた広報活動を展開。

① くまもとの地下水情報のPR

ア オリジナル広報キャラクター「水の精霊 みずき」を用いた地下水情報の発信。

- ・くまもとの地下水を「水の精霊 みずき」が紹介するオリジナル動画を制作し街頭ビジョン、YouTube、財団ホームページで放映

- ・「水の精霊 みずき」のノベルティグッズ配布によりくまもとの地下水をPR

イ SNSによる広報

- ・財団公式 Facebook や Instagram で地下水情報を随時発信

- ・守っていききたい水の風景等の写真投稿を Instagram で募集する「#熊本の水2024」ハッシュタグキャンペーンを開催（令和6年2月5日～令和6年3月8日）

ウ 水の日記念シンポジウム開催（令和5年8月1日）

テーマ：未来へつなぐ くまもとの水物語

- ・参加者：102名

内容		登壇者
第Ⅰ部	ユース水フォーラムくまもとの高校生による活動紹介	田中 尚人（熊本大学大学院先端科学研究部准教授）、宮崎 かりん、元田 夏実（熊本商業高校）、片山 紗良（熊本大学）
第Ⅱ部	トークショー「モッチャンと語ろう！ くまもとの水」	本橋 馨（(株)MYプロデュース、元 KKT アナウンサー）、川越 保徳（熊本大学大学院先端科学研究部教授）、勝谷 仁雄（(公財)くまもと地下水財団事務局長）

② 財団の認知度向上に向けた広報活動

ア 事業年報、10周年特設 Web サイト等を財団ホームページに掲載

(2) 地下水保全意識の向上

地下水保全に取り組む企業・団体の顕彰など地下水保全意識の高揚と取組の輪を広げるための活動を推進。

① 地下水保全顕彰制度の実施

ア 令和4年度地下水保全顕彰制度認定書交付式（令和5年4月5日）

・ゴールド1企業、シルバー3企業、ブロンズ1企業を認定

イ 令和5年度地下水保全顕彰制度認定書交付式（令和6年2月14日）

・シルバー1企業、ブロンズ1企業を認定

② 育水会の充実

ア くまもと育水会（財団会報誌）Vol.20（令和5年11月）、Vol.21（令和6年3月）を発行

イ 地下水倶楽部（キッズ・学生会員向け財団会報誌）Vol.8を発行（令和6年3月）

③ 次世代人材育成活動

ア ユース水フォーラムくまもとオープンキャンパスに参画（令和5年6月17日）

イ ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画（令和5年7月22日、8月20日、9月3日、10月9日）

ウ 水を巡る旅をみんなで作るワークショップ開催（令和6年1月6日）

エ 水を巡る旅バスツアー開催（令和6年3月2日）

(3) 水環境教育・啓発活動の推進

様々な世代のニーズに応じた水環境教育を推進。啓発イベント等による地下水保全意識を醸成。

① 出前講座

ア 熊本県高等学校教育研究会家庭部会研究委員会研修（令和5年8月24日）

・内 容：かけがえのない熊本地域の地下水を未来へ

・参加者：家庭部会研究委員ほか 12 名

② 地下水の勉強会

ア 小学生親子向け地下水の勉強会 in 大江公民館（令和 5 年 8 月 17 日）

・内 容：目指せ！熊本の「地下水博士！」

・参加者：小学生親子 13 組（39 名）

イ 小学生親子向け地下水の勉強会 in 富合公民館（令和 5 年 12 月 16 日）

・内 容：「熊本の地下水博士になろう！」

・参加者：小学生親子 4 組（10 名）

③ 啓発活動等

ア イオンモール熊本主催「水の学び舎 with サントリー九州熊本工場」、熊本県庁地下通路、熊本県立図書館、甲佐町「こうさ環境フェア 2023」にて啓発パネル展示

イ 熊本市窓口案内モニターを活用した啓発動画の放映（令和 5 年 9 月 1 日～30 日）

ウ 「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ（「水を楽しく学ぼう」）開催（令和 5 年 9 月 2 日）

エ 「合志市エコまつり」、「水道フェスタ 2023 くまもと」にてブース出展

2 地下水の適正利用の推進

(1) 節水活動推進

① 県、市町村、水関連団体、企業等と連携した節水啓発活動を推進。

ア くまもと育水会会員に節水啓発チラシ、シールを送付

(2) 量水器等の設置助成と普及促進

地下水の適正利用推進のため、量水器等の設置費用の一部を助成。

① 量水器等設置助成

区分	設置基数（基）	助成金額（千円）
量水器	0(2)	0(300)

※（）内の数値は令和 4 年度の実績値

※令和 5 年度は助成実績なし。

■ 主な活動記録

年月日	内容等
R5. 4. 5	令和4年度地下水保全顕彰制度認定書交付式
5. 8	サントリーとの共同研究に関する打合せ
5.16	地下水質調査報告会 大津菊陽水道企業団、益城町
5.16	熊本地域における地下水かん養推進に関する協定締結式
5.30	地下水質調査報告会 合志市
6. 6	地下水質調査報告会 菊池市
6.10	水田オーナー制度田植え（7企業・団体）
6.11	水田オーナー制度田植え（2企業・団体、7個人）
6.12	（公財）肥後の水とみどりの愛護基金評議員会
6.13	サントリーとの共同研究に関する web 打合せ
6.17	ユース水フォーラムくまもとオープンキャンパスに参画
7. 3-10.20	令和5年度地下水保全顕彰制度募集
7. 4	サントリーとの共同研究に関する打合せ
7.22	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
7.25	サントリーとの共同研究に関する Web 打合せ
7.26	サントリー九州熊本工場竣工 20 周年感謝の会
8. 1	令和5年度水の日記念シンポジウム開催
8. 2	熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会に出席
8. 3	日経 CNBC「複眼流 投資家道中ひざくりげ」に撮影協力
8.16-18.20	インターンシップ（熊本県立大学3年生）受入れ
8.17	小学生親子向け地下水の勉強会 in 大江公民館開催
8.20	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
8.24	県高等学校教育研究会家庭部会研究委員会研修に講師派遣
8.25	地下水質調査報告会 熊本市上下水道局
8.30	肥後の水とみどりの愛護賞審査会
8.30	サントリーとの共同研究に関する打合せ
8.31	アドバイザー会議開催
9. 2	「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ「水を楽しく学ぼう」開催
9. 3	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
9.25	サントリーとの共同研究に関する打合せ
10. 7	水田オーナー制度稲刈り（4企業・団体）
10. 9	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
10.20	熊本水循環研究アリーナ 2023 第1回会合に出席
10.23	熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議に出席

年月日	内容等
10.24	第 37 回「肥後の水とみどりの愛護賞」表彰式・講演会
10.24	瀬田地区水田湛水協議会設立総会に出席
10.25	愛媛県西条市議会水資源調査特別委員会行政視察受入れ
10.27	サントリーとの共同研究に関する打合せ
11. 5	「合志市エコまつり」にてブース出展
11. 7.9.10	韓国 SBS テレビに撮影協力
11. 8	TKU「GO！くまモンナビ」に撮影協力
11.10	鳥取県持続可能な地下水利用協議会視察受入れ
11.11	ユース水フォーラムアジア（シンポジウム）に参加
11.20- 1.10	職員採用募集
11.22	サントリーとの共同研究に関する打合せ
11.25	「水道フェスタ 2023 くまもと」にてブース出展
12. 7	NPO 法人オリザネット冬期湛水視察対応
12.14	令和 5 年度地下水保全顕彰委員会
12.16	小学生親子向け地下水の勉強会 in 富合公民館開催
12.20	サントリーとの共同研究に関する打合せ
12.20	国土交通省等視察対応
R6. 1. 6	水を巡る旅をみんなでつくるワークショップ開催
1.16	アドバイザー会議開催
1.21	職員採用一次試験
1.24	育水会会員向け勉強会開催
2. 2	地域政策デザインスクールによる政策提案発表会に出席
2.10	職員採用二次試験
2.14	令和 5 年度地下水保全顕彰制度認定書交付式
2.21	熊本市硝酸性窒素対策検討委員会に出席
3. 1	肥後の水とみどりの愛護基金評議員会に出席
3. 2	水を巡る旅バスツアー開催
3.12	熊本県硝酸性窒素削減対策連絡会議に出席
3.12	熊本県環境保全協議会主催の勉強会に講師派遣
3.13	菊池市地下水対策協議会に出席
3.15	熊本地域地下水保全対策担当課長会議に出席